

疑似体験学習・羽根中学校



「高齢者疑似体験・アイマスク体験・車イス体験」をしました！

5月18日に羽根中学校3年生の授業で、関節を曲げにくくしたり、視野を狭くする高齢者疑似体験、アイマスク体験、車イス体験学習をしました。

体験後の感想では、体験役も大変だったが、介助をする介助役も大変だったとの意見がありました。介助役を大変に思った理由には「自分の判断で相手にケガをさせてしまうかも」など、言葉で誘導する難しさをあげられていました。

アイマスク体験では学校という慣れた場所だから良かったが不慣れな場所ではもっと難しかっただろうとの感想がありました。

皆さん最後には、家族等の身近な人のサポートを積極的にしたいと書かれており、頼もしく感じました。

職員募集のお知らせ

室戸市社会福祉協議会では、現在職員の募集を行っています。

- 室戸市地域包括支援センター : 看護師 又は 保健師(正規職員)
- 室戸市デイサービスセンター : 介護職員(臨時職員【更新あり】)
- 室戸市社会福祉協議会 訪問入浴事業 : 介護職員(パート)

詳細は室戸市社会福祉協議会事務局(22-1348 大西)、ホームページ(<https://murosy.or.jp>)、またはハローワークにて確認してください。

無料法律相談のお知らせ

日時:令和3年7月30日(金) 13時~ 場所:室戸市保健福祉センターやすらぎ 2階 第1会議室

土地や財産、金銭的な事柄など日常生活における心配ごとや悩みごと、その他専門的なことで相談したいことがあればお気軽においでください。なお、相談は予約制となっておりますので、下記の連絡先までご予約をお願いします。

安芸ひまわり基金法律事務所 TEL:0887-35-8200 (午前10時~午後4時 土日祝を除く)

備えましょう！高齢者の防災対策

地震・台風・土砂災害・ゲリラ豪雨・竜巻...

最近はいつ、どこで、何が起きるかわからないという日本です。天災は人の力では防ぎようがないですが、被害を少しでも小さくするために日頃から備えておきましょう。

◎避難場所へ行ける体力・準備をする

- ◇ 日頃から避難場所まで歩いてみましょう。繰り返すことで身体が道を覚え、いざという時の移動もしやすくなります。
- ◇ 災害時にはいつもの道路が悪路になることも。転倒等しない為にも下肢だけでなくバランス力などの体幹も鍛えておきましょう。
- ◇ 杖など歩行補助具は近くに置くようにしましょう。

◎災害時に避難するタイミングが大切

- ◇ 台風や豪雨などは前もっての情報あり。早めの避難をしましょう。
- ◇ 家族や近所の人と一緒に行動しましょう。

災害時対策平常時の7か条

- ① 自宅の耐震診断と耐震対策をしましょう
- ② 避難の方法と避難場所を家族で確認しましょう
- ③ 災害用伝言ダイヤルなど緊急連絡体制を確認しましょう
- ④ 停電に備え、電気によらない暖房手段を用意しましょう
- ⑤ 緊急携帯バッグ(ラジオ、ライト等)を用意し、保管場所を決めておきましょう
- ⑥ 緊急携帯バッグに、非常食、常備医薬品、マスクを備蓄しましょう
- ⑦ お薬手帳を準備し、記載しておきましょう

特にこれから多くなる台風について...

しっかり天気予報を聞いて風雨が強くなる前に備えましょう！

- ・懐中電灯の用意(停電に備える)
- ・電化製品のコンセントは抜く(雷対策)
- ・ベランダや庭チェック
(植木鉢、物干し竿は大丈夫?飛ばされない?)
- ・窓対策(雨戸やシャッターを閉める)
- ・食料や水を準備(台風接近時は買い物に行かない)
- ・排水溝は掃除をしておく

新型コロナウイルス感染症拡大を防止するために、マスクの他にも、消毒液や除菌シート、体温計などを用意しておきましょう。



室戸市地域包括支援センター TEL(0887)22-5158

シルバー人材センターで働いてみませんか?

「シルバー人材センター会員募集」

高齢者の豊かな知識や経験を、あなたの町に活かしてもらえませんか。元気で働くことにより、地域社会とのふれあいを高め、いきいきとした生活を楽しむためのシステムです。《原則60才以上の方》

「私たちは、こんなお仕事お待ちしています」

植木剪定作業・樹木消毒作業・草刈作業・草引作業・雑木伐採作業・農作業・襖の張替え・日曜大工的な作業・塗装作業・洋服のお直し・不用品片付け作業・墓地清掃作業・その他臨時的・短期的、又は軽易なお仕事など、お気軽にご相談ください。

《お仕事のご依頼、ご入会のお問い合わせ先》

(公社)室戸市シルバー人材センター Tel:0887-24-2018 (室戸市浮津25番地6)

配食サービス事業

在宅での食事づくりが困難な要介護高齢者に対する配食サービス(週2回訪問)
実施状況 204日 5,875食

生活福祉資金貸付事業

貸付状況 新規206件(福祉費4件、緊急小口資金2件、緊急小口資金(特例貸付)75件、総合支援資金(特例貸付)125件)
相談状況 相談者111人 延件数903件
長期滞納者の調査と償還督促(文書督促4回)

デイサービス事業

実施状況 256日
延通所者数 5,571人

日常生活自立支援事業

自分ひとりで判断することが難しくなっている高齢者や障がい者の方たちが、安心して日常生活が送れるように、専門員や支援員がお手伝いする。
利用者数 42名

生活困窮者自立支援事業

これまで十分ではなかった、生活保護受給者以外の生活困窮者に対する支援を拡充するもの。生活保護の受給が必要な方に対しては、適切に生活保護制度につなげるとともに、生活保護から脱却した後の生活支援も行う。自立相談支援事業、家計改善支援事業、就労準備支援事業の3つからなる。

新規相談件数 94件
家計相談支援利用者数 2名
就労準備支援利用者数 1名

令和2年度 室戸市社会福祉協議会 事業報告

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症が世界中に蔓延し、国は4月16日に感染防止対策として全国一斉に緊急事態宣言を発令しました。その後も各地において飲食店などへの休業要請や時短要請などの対策をとりました。その結果、室戸市においても給料や事業収入などが激減している市民の方々からの緊急小口資金や総合支援資金の特例貸付の申請件数が急増しましたが、丁寧かつ早急な対応に取り組みました。

こうした中、国が推進する地域共生社会の実現に向け、行政・住民・福祉関係機関が一致協力し、たゆまない努力を継続するため、本会においても、室戸市が現在策定に取り組んでいる第4期地域福祉計画(令和4年度~令和8年度)に合わせて第3期地域福祉活動計画(令和4年度~令和8年度)の策定に取り組んでいるところです。

また、地域包括支援センターにおいては、職員を増員するとともに県が事業主体として実施しているセンター機能強化事業(令和2年度~令和3年度)に市と協力して取り組み、それぞれの役割分担や県外の事例等を知ることにより組織の強化に努めました。

さらに、デイサービスセンターにおいては、新型コロナウイルス感染症対策として利用者等の安全安心を確保するため、施設及び送迎車の消毒、卓上パーテーションの設置を行うとともに、マスクの着用、手指消毒、検温などを徹底しました。

各種の事業について、多様化する住民ニーズに対応できるよう、職員全体の資質向上を図るとともに行政や関係機関・団体等との連携と協力を得、事業計画に基づき各事業の推進に取り組みました。

令和2年度 室戸市社会福祉協議会 決算報告

Table with 5 columns: 収入, 決算額(円), 支出, 決算額(円). Rows include 事業活動 (会費収入, 分担金収入, etc.) and その他の活動 (積立資産取崩収入, etc.).

福祉基金

賛助会員 87名
特別会員 10名
寄付金 1名

訪問入浴事業

在宅でのねたきり高齢者等の入浴困難者に対する入浴車の派遣
派遣状況0日 0件

地域福祉活動事業

- 医療・介護・福祉ネットワークづくり
室戸市ネットワーク会議の開催
関係機関団体の運営活動指導
高齢者福祉の推進
福祉体験学習の実施指導・ミニデイの推進5ヶ所
ボランティアの育成
ボランティアセンターの設立
傾聴ボランティアへの協力
視覚障がい者宅訪問活動推進
こども食堂支援
室戸市民生委員児童委員協議会との連携強化の推進
共同募金・歳末助け合い運動と地域福祉の増進
配分金による地域福祉の増進
社会福祉活動推進校助成事業の推進
市内小中学校を指定し、福祉教育・活動を推進
福祉体験学習の推進

法人運営事業

- 理事会4回 評議員会3回 監査会1回
事務効率向上の推進
関係機関・団体との連携強化
法律相談事業への協力(高知弁護士会・法テラス・ひまわり基金・室戸市との連携)
福祉基金及び会員・会費制度の理解促進
広報活動の充実 社協だよりの毎月発行 ホームページ
法外援護の推進(行路者の援護2件、災害(火災)見舞0件)
行政との連携強化

地域支援事業(室戸市地域包括支援センター)

第1号介護予防支援事業・介護予防ケアマネジメント事業

- 自立支援・介護予防の推進に向けた取り組み
潜在的对象者の把握と早期介入
予防給付・総合事業給付管理
介護予防給付実績2,563件(内新規81件 委託297件)
介護予防支援業務 対応延べ人数6,194名

総合相談支援事業

- 相談支援 延べ2,882件
地域における認知症の人と家族への支援
認知症サポーター養成講座の開催(1回)
認知症カフェ開設の推進

権利擁護事業

- 高齢者虐待の防止と対応
相談件数 実人数7名
消費者被害等の防止と啓発
日常生活自立支援事業、成年後見制度等活用の促進と支援

法人後見事業

法人後見とは、社会福祉法人や社団法人、NPOなどの法人が成年後見人、保佐人もしくは補助人(以下「成年後見人等」)になり、親族や専門職が個人で成年後見人等に就任した場合と同様に、判断能力が不十分な人の保護・支援を行うことを言う。
現在の受任件数3件 累計受任件数6件 終了件数3件

包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

- 包括的継続的ケアマネジメントの体制構築
地域包括ケアシステムの構築
地域ケア会議の開催
関係機関との連携体制作り
ケアマネジャー及びサービス事業所への研修会の開催
ケアマネジャーに対する支援
ケアマネジャーへの後方支援
日常的支援 91件 困難事例支援 28件
ケアマネひろば 年3回開催
ケアマネジャー等との連携対応件数
実件数 270件 延件数 459件
ケアプランチェックと指導
生活支援サービスの体制整備
認知症施策の推進
在宅医療・介護連携の推進
医療機関との連携 延268件
安芸圏域医療機関・介護支援専門員等による勉強会及び意見交換会に参加(WEB会議2回)
高知家@ラインモデル事業に参加し医療機関や事業所等との情報共有

新型コロナウイルス感染症の影響による生活福祉資金特例貸付延長のお知らせ

特例貸付(小口、総合初回、再貸付)の受付期間を令和3年8月末まで延長します。申し込みについては相談員不在の場合があるので、事前にお電話にてご予約いただくようお願いいたします。

室戸市生活支援相談センター 0887-22-2660(安岡・竹内・村井・竹本)



寄付のお礼

<古切手等>

居宅介護支援事業所りぼん様 小野英昭様
匿名3名様

切手の切り取り方

消印もいれて1cmぐらい間を空けて切り取ります。切手のギザギザは切らないでください

